



学校教育目標

心豊かで たくましい坂部の子



令和8年度育てたい資質・能力「次代を切り拓く力」

【窓口】牧之原市榛原中学校区小中一貫教育連携

★生きる力の基礎・基本（心身のたくましさ、自己肯定感など、人が生きていく上で大切な部分）

- ☆基礎的な知識・技能（考え、行動する上での基礎・基本となる力）
- ☆課題発見・解決力（疑問を持ち、解決に向けて行動したり、新たな価値を生み出したりする力）
- ☆多様性を受容する力（自分自身を知り、他者（社会）を理解し、受け入れる力：思いやり 等）
- ・コミュニケーション力（相互に思いを伝え合い、聴き合い、共感しながらよりよい関係を築く力）
- ・活用力（自分が学習したことや得た情報等を、実生活や自分の将来に活かすことができる力）
- ・創り出す力（新しい考えやアイデアを創り出し、主体的に実行する力）

静岡県教育振興基本計画（2025-2028）
未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現

牧之原市教育大綱（2024-2030）
こころざしを持ち 夢ある人づくり

P

企画委員会・二部会
教務会・職員会議

【重点目標】

夢中になって とともに取り組む子

～ 夢中になる！ ⇔ 夢中になる We ～

授業・校内研修
夏休み

D

I『かかわる』ステージ
「新学年の期待感」
「所属感」

II『チャレンジ』ステージ
「動機づけ、自己決定」
「自己発見、他者承認」

<【チーム坂小】「ふるさと坂部を愛する気持ち」づくり>

学校、家庭、地域が連携し、信頼される学校をつくとともに、感謝の気持ちを通してふるさと坂部を愛する心を育てる

- 学校運営協議会を機能させたコミュニティ・スクールの推進（地域の材「ひと・もの・こと」の活用等）
- 教職員自らが、率先垂範を心掛ける。 ○家庭やSC、SSW、外部機関等と連携した教育支援

【重点評価項目】

- ・坂部・坂部小が好きである（児童 100%、保護者 100%）
- ・学校職員は、子供を理解し、よさを伸ばす指導を行っている（保護者 100%）
- ・学校職員は、保護者や地域の願いを受け止め、教育活動に生かそうとしている（保護者 100%）



<「学び」づくり>

「なかまがいいな、自分がいいな」

<「心と体」づくり>

学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究し、共に学び合おうとする力を育てる

研修テーマ「『自分事として学び、なかまとともに深め合う子供』の育成」

子供のよさや可能性を引き出し、「関わりを意識した子供主体の学び」を具現化した授業を実現する。

- 魅力ある授業づくり「学校教育の中心は『授業』である」
- ①子供が自分事として考えるための授業構想
- ②「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、「深い学び」の手立ての追究
- ③子供の学びを価値づける
- 学習内容の基礎・基本の定着
- 「ふるさと坂部学習プラン」に基づいた「きごうか」タイム
- 自己理解を基に、夢や希望をもって将来の生き方や生活を考え、積極的に将来を設計するキャリア教育
- 情報活用能力の育成（基礎となる情報手段の基本的な操作の習得）及び、小中9年間を見通した情報モラル教育の確実な実施

【重点評価項目】

- ・授業が分かる（児童 90%、保護者 90%）
- ・最後まで考えながら聞いている（児童 100%）
- ・自分の思いや考えをもち、相手にわかりやすく伝えようとしている（児童 100%）
- ・家庭学習を毎回忘れずにやっている（児童 100%、保護者 90%）

自ら関わり、自分の「よさ」やなかまの「よさ」、互いの「違い」を認め合い、よりよい学校生活を目指す

テーマ「なかまと関わり合い、自己理解を深める」

子供たちの学びのすべての場面において、価値づけ・勇気づけを実践する。

- みんなでつくる坂部タイム（よさを見つける）
- 児童理解と個に応じた支援の充実
- 「よさ」や「違い」を認め、誰もが生き生きと活躍できる共生社会づくり
- 坂部しぐさの継承と発展（本物の自慢に）
- 教育活動全体を通じた道徳性の育成
- 子供の創意・工夫を生かし、「楽しく・よりよい学校づくり」を目指した児童会活動
- 安全に関する指導の充実（ケガ予防のための危険予知指導、防災・防犯指導、交通安全指導の徹底）
- 体力・健康づくりに関する指導（外遊びの奨励、感染症予防）
- 食に関する指導（給食指導・食に関する指導）

【重点評価項目】

- ・学校が楽しい（児童 95%、保護者 95%）
- ・自分にはよいところがある（児童 85%、保護者 85%）
- ・友達にやさしく接している（児童 100%、保護者 95%）
- ・先生や友達から夢中になったことを認めてもらっている（児童 85%）
- ・家族や地域の人に自分から元気にあいさつをしている（児童 90%、保護者 85%）

<「働きやすい環境」づくり>

笑顔があふれ、語り合い、磨き合える職員集団をつくる

- 誰一人欠かすことができない各教職員の存在を大切にする。
- 「未来の学校」を語り合い、磨き合える職員室を目指す。
- 勤務環境改善のための学校の働き方改革を継続して推進する。

【重点評価項目】

- ・坂部小学校は居心地のよい職場である（教職員 100%）
- ・仕事のやりがいや働きがいを感じている（教職員 100%）

A

教育課程編成
修了式
卒業証書授与式

学校評価
振り返り
定着度調査

C

IV『つなげる』ステージ
「よさや成長の自覚」
「感謝を伝える」

III『高め合う』ステージ
「対話、交流」
「よさを生かす、深める」

校歌の教え
熱心・勤勉・質朴

校章に込められた思い
勉学・気品・有為

仲よし学校の精神
感謝・思いやり・がまん